

報道関係者各位

2015年5月19日

森ビル株式会社

森ビル株式会社 2015年3月期決算のお知らせ

森ビル株式会社の2015年3月期決算がまとまりましたのでお知らせいたします。

なお、詳細は添付資料をご参照ください。

要旨

- ・ 2015年3月期決算は、賃貸不動産の好調な稼働、および分譲事業の増益を主因に営業利益、経常利益が過去最高を更新しました
- ・ 2016年3月期決算は、賃貸事業の収益向上により営業利益、経常利益が過去最高を更新する見込みです

■ 2015年3月期 連結業績概要

(単位:億円)

	2014/3	2015/3	増減	
営業収益(売上)	2,650	2,557	△93	△4%
営業利益	574	623	+48	+9%
経常利益	459	571	+112	+24%
当期純利益	1,410	503	△906	△64%

- 当期の「営業収益」は、前期の物件売却の反動により前期比93億円減(△4%)の2,557億円を計上しました。
- 「営業利益」は、賃貸不動産の好調な稼働、および分譲事業の増益を主因に前期比48億円増(+9%)の623億円となりました。
- 「経常利益」は、営業利益と同様の理由から、前期比112億円増(+24%)の571億円となりました。
- 「当期純利益」は、前期比906億円減(△64%)の503億円となりました。前期に一時的な会計上の利益を計上した反動によるものです。この影響を除いた「当期純利益」は、実質増益となっております。

各セグメントの主な増減要因は以下の通りです。

- 「賃貸事業」は、前期比 58 億円減(△4%)の 1,452 億円へ減収となりました。賃貸不動産の順調な稼働により賃貸収入は増加いたしましたが、虎ノ門ヒルズの工事収益が減少したためです。
- 「分譲事業」は、前期比 113 億円減(△16%)の 587 億円へ減収となりました。虎ノ門ヒルズの住宅分譲が好調に推移したものの、前期の物件売却の反動減によるものです。
- 「施設営業事業」は、前期比 44 億円増(+21%)の 254 億円へ増収となりました。「アンダーズ東京」の開業によるものです。
- 「海外事業」は、前期比 8 億円増(+3%)の 312 億円へ増収となりました。物件売却はなかったものの、賃貸が好調に推移したことや為替の影響によるものです。

■ 2016 年 3 月期 連結業績の予想

(単位:億円)

	2015/3	2016/3 予想	増減	
営業収益(売上)	2,557	2,570	+12	+1%
営業利益	623	680	+56	+9%
経常利益	571	580	+8	+1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	503	380	△123	△25%

- 営業収益は、2,570 億円(前期比+1%)とほぼ横這いの見込みです。
- 営業利益は、賃貸事業の収益向上により、680 億円(同+9%)へ増益となる見込みです。
- 経常利益は、580 億円(同+1%)とほぼ横這いの見込みです。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税率引き下げによる影響の反動により、380 億円(同△25%)へ減益となる見込みです。

<添付資料>

- 2015 年 3 月期 決算報告

なお、当資料は、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しています。

<注意事項>

本資料及び添付資料記載の連結業績予想に関しましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社にて分析・判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、異なる結果となる可能性があります。

<本件に関するお問い合わせ先>

森ビル株式会社 広報室 田澤、松本、八木

TEL:03-6406-6606 FAX:03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp